

一般社団法人日本研修コーディネーター協会 第30回特別記念講演&ワークショップ

ドラッカーから何を学ぶか

～人を活かし、組織を活性化するために～

日本研修コーディネーター協会は今日まで様々なテーマで人材育成のあり方や研修効果などについて考えるワークショップを開催してまいりました。そして今回 30 回目を迎えるにあたり、福田健先生をお招きして特別記念講演とワークショップを開催いたします。テーマは『ドラッカーから何を学ぶか』。米国や日本などにおいて多大な影響を与えたドラッカー。経営論だけではなく、人材育成やコミュニケーションにとって大切なことも数多く述べています。そこからコミュニケーションの大家である福田健先生は何を見出したのでしょうか。「ドラッカー」「コミュニケーション」「人材育成」という3つの視点からこれからの人材育成のあり方を考えていくワークショップです。

【福田健先生より一言】



昨年火のついたドラッカーブームは、今年になっても引き継がれている。書店に入ると「ドラッカーコーナー」を設けている店がいまだに多い。なぜ、ドラッカー本は多くの人に読まれるのか。

自称「ドラッカーファン」を任ずる私に言わせてもらえば、“ドラッカーの著作は刺激に満ちている”からである。初めて手にしたのは『経営者の条件』であったが、この本は何度か読み直しており、その都度ハッとさせられる。すなわち、ドラッカーの著作はきわめてエキサイティングだという点において、人をひきつけるのだと思う。

私は長いこと日本人のコミュニケーションのとり方について、その原則や条件、方法論などを考え続けてきた。その私の立場から、ドラッカーを読んで何を学んだか、何を学ぶ必要があるかについて、今回お話したい。

したがってドラッカーの著作の紹介ではなく、私なりの解釈に基づく内容が中心になる。

人材の育成、仕事の成果、コミュニケーションなどに関心をよせる方々に、少しでもお役に立てればと考えた次第である。

(福田健先生プロフィール)

CNS(株)話し方研究所会長。話し方研究所設立者であり、温かみのある人間性と具体的でわかりやすい話し方で、大勢の人々を魅了。執筆著書も年間4冊以上のペースで28年以上継続して出版している。主な著書に『場の空気が読める人、読めない人』『伝わる！話し方』『「ほめる力」がすべてを決める！』(以上、PHP研究所刊)『人は「話し方」で9割変わる』『女性は「話し方」で9割変わる』(以上、経済界刊)など多数。

19:00～

第一部：特別記念講演「ドラッカーから何を学ぶか」
CNS株式会社話し方研究所 会長 福田 健 氏

20:00～

第二部：ワークショップ「人材育成のあり方を考える」

21:15～

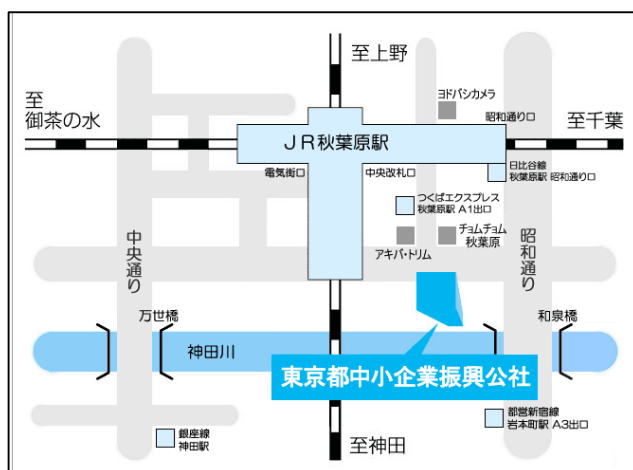
懇親会（自由参加：3000円程度）

日時：平成23年6月15日（水）19:00～21:00
（受付18:30より）

会場：東京都中小企業振興公社3階 第一会議室
※JR秋葉原駅徒歩2分（下図参照）

定員：80名

参加料：会員1,000円 非会員3,000円（消費税含む）



お申し込み・お問い合わせは当協会ホームページよりお願いいたします。

<http://www.jtca.jp/>

一般社団法人日本研修コーディネーター協会(JTCA)とは

日本研修コーディネーター協会は「研修をコーディネートする」という視点から人材育成を考え、知識やスキルの提供と共有を行なう成長の場を提供し、人材育成のプロフェッショナルとして活躍できる人材輩出を目的とした団体です。毎月第三水曜日にワークショップを開催しております。事務局：東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 45階